

# たちばな

2019.4.1



## ◆ 発行／立正大学校友会 ◆

- P.02 新学長のご挨拶
- P.03 2019年度 校友会事業計画
- P.04 立正大学校友会に関する申し合わせ・立正大学校友会委員会細則
- P.05 150周年勧募に関する理事長挨拶
- P.06 150周年勧募に関する要項
- P.07 同窓会会長のご挨拶
- P.08 西日本豪雨災害義援金につきまして・臨時代議委員会開催報告・同窓会支部総会開催報告・立正大学東京支部・経済学部合同新年会開催報告・本部活動報告・支部活動報告・学部活動報告・部活動OB会活動報告・卒業生の活躍  
平成30年度 課外活動顕彰
- P.10
- P.11 立正大学校友会主催講演会・立正大学同窓会定期総会・懇親会開催のご案内・橘会会長のご挨拶・郵政会会長のご挨拶
- P.13 校友会主催 保護者懇談会開催のお知らせ
- P.14 2019年度 校友会保護者懇談会開催日程
- P.15 BOOK&WORKS・INFORMATION

## ご挨拶

第34代立正大学長・立正大学校友会長 吉川 洋



### 立正大学校友の皆様へ

立正大学は8学部15学科と7研究科を擁する大学院から構成されており、2022年に開校150周年を迎える

日本屈指の長い歴史と輝かしい伝統を誇る大学です。本学のいずれの学部、研究科とも崇高な教育理念のもとに、学生一人ひとりの確かな学習能力の向上を図るべく真摯かつ丁寧な取り組みを着実に推し進めるのは当然のことながら、その多彩な個性と自主性を尊重し、豊かな情操と道徳心を養えるよう、「真実・正義・和平」を標榜する本学の建学の精神に根ざした手厚くきめ細かい教育を実践しています。

各分野の第一人者と気鋭の若手教員からなる本学の教授陣は、学習者中心の教育観に立った「立正イデオロギー」の維持に努め、高潔な徳性の涵養と強靱な知性の創造を目指すことを基本理念に据えております。また、本学の大学院の各研究科は、名実ともにその伝統と風格にふさわしい最高水準の陣容を整えて、教育研究環境の一層の充実を図るとともに、グローバル化・情報化社会に対応した創造性豊かな優れた研究人材の育成を目指しています。

立正大学で学ぶ学生には旺盛な知的探究心を持って、意欲的に学ぶことの楽しさと大切さを味わいながら新たな叡智を獲得し、生涯に亘って有効な「汎用的な能力と総合的な人間力（ジェネリック・スキル）、そして高度な専門性」を磨き上げて頂きたいと思っております。

これまで重ねてきた多くの有益な議論や貴重な意見を真摯に踏まえながら、誠実かつ率先垂範して、学生や受験生、その保護者、そして卒業生にとって魅力ある現在・近未来の大学創りに取り組みます。すなわち「強い立正」を掲げて、悔いと憂いを残さないイノベーションを創出したいと思っております。

最後になりますが、今後の立正大学の発展と社会的認知の向上を考える時、卒業生、在校生、保護者、現元教職員など全ての校友の皆様のご活躍は、紛れもなく本学の財産となります。これからも校友の皆様との一層の親睦を深め、あわせて本学のさらなる発展に寄与したいと思っております。



2019年度

## 校友会事業計画

平成30年12月12日開催の校友会委員会で承認されました。(平成30年度事業報告・決算報告、2019年度収支内訳予算書は7月号に記載いたします)

### 【2019年度事業の取り組み】

校友会創設10周年の節目を過ぎ、2019年度は橘会の各事業を校友会活動として取り入れて、予算も橘会助成金を校友会予算として組み込む。あわせて、同窓会との相互連携も強化し、保護者懇談会と同窓会支部の協賛で「校友の集い」を開催するが、同窓生における地元の就職情報等、より保護者の方へ有益な情報提供が出来るよう計画している。

また、これまでに引き続き、品川キャンパスでの学園祭と同時開催によるホームカミングデーの実施や、校友会特別助成制度の導入により、活躍する課外活動団体等への援助をはじめとして、成績優秀者への顕彰、校友会奨励賞の授与などを含め、校友の絆の強化と発展を趣旨として会員や関連団体、他私大などへの浸透を図るとともに在校生会員をはじめ卒業生会員へのサービス提供として業務を予定している。

### 【会員構成と構成団体】

(1) 会員構成：会員構成：学部・大学院在校生、学部・大学院卒業生、短期大学部・保育専門学校卒業生、在校生の父母、現元教職員(名誉教授含)

(2) 構成団体：大学同窓会、橘会、郵政会

### 【事業】

#### ①校友会ホームページ維持管理

校友会員(卒業生・在校生・在校生のご父母・現元教職員)に向けた広報活動に活用する為、校友会ホームページレンタルサーバーを利用し継続する。

#### ②会員向け広報告知

校友会員(卒業生・在校生・在校生のご父母・現元教職員)、他大学等関係機関として校友会報を作成・発送し、校友会員と校友会構成団体に対する本学校友会情報の提供と広報告知を行う。

#### ③校友会リーフレットの作成・配布

校友会員(卒業生・在校生・在校生のご父母・現元教職員)、構成団体、他大学等関係機関に対する広報告知用として「校友会ご案内」リーフレットを作成・配布。

#### ④校友会費B

卒業生、現元教職員に向け、校友会の活動費として、校友会費Bの納入協力をお願いしている。2019年度の校友会

費Bの案内は4月・10月の2回を予定。

#### ⑤在校生支援

○校友会在校生還元事業(平成21年度より大学同窓会との名義協働連携事業)

平成21年度当初計画に基づき、在校生会費の在校生還元率40%～50%を目処に下記の事業を実施。

◆立正大学校友会奨学金

◆英会話ラウンジ助成

◆課外活動助成

◆海外でのインターンシップならびにボランティア活動奨学金

◆成績優秀奨学生

◆学園祭・体育祭助成

◆課外活動奨励支援事業助成

◆入学記念品・卒業記念品の贈呈

○橘会との名義協働連携事業

◆入学記念品・卒業記念品の贈呈

◆保護者懇談会実施

◆橘会定期総会、理事会、意見交換会実施

#### ⑦校友の集い(大学・学園・校友会・大学同窓会・橘会・郵政会協働連携事業)

平成21年度の校友会開設を契機とした校友会・構成団平成21年度の校友会開設を契機とした校友会・構成団体共通キーワードの「絆、そして未来へ。」を継承して開催。大学・学園・校友会・大学同窓会・橘会・郵政会や関係諸団体との協働連携で開催。2019年度立正大学校友の集い「ホームカミングデー in 橘花祭」開催、立正大学同窓会定期総会講演会開催、立正大学同窓会支部総会での講演会開催、地域卒業生交流会開催。2019年度の「ホームカミングデー in 橘花祭」は、品川キャンパスにて橘花祭の時期(11月頃)に開催予定。

#### ⑦構成団体助成

校友会の構成団体である大学同窓会、郵政会へ運営費の助成を行う。

#### ⑧校友会創設15周年記念事業費

2023年に校友会創設15周年を迎えるにあたり、記念事業として式典等を開催予定。

## ～校友会から卒業生へ お祝いとして記念品を贈呈～

平成30年度の校友会在校生支援事業として、卒業生の方へ卒業証書フォルダーと実印サイズの黒水牛の印鑑(校章刻印入)一式を贈呈しました。





# 学校法人立正大学学園 開校150周年記念事業募金について

立正大学学園理事長 望月 兼雄



時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。立正大学学園は2022年に開校150周年という記念すべき節目を迎えます。

立正大学は仏教学部（宗学科・仏教学科）、文学部（哲学科・史学科・社会学科・文学科）、経済学部（経済学科）、経営学部（経営学科）、法学部（法学科）、社会福祉学部（社会福祉学科・子ども教育福祉学科）、地球環境科学部（環境システム学科・地理学科）、心理学部（臨床心理学科・対人・社会心理学科）の8学部15学科、文学・経済学・法学・経営学・社会福祉学・地球環境科学・心理学の大学院7研究科、日蓮教学研究所、法華経文化研究所の他7研究所を擁し、学生数は1万人を超える総合大学に発展しています。

現在、記念すべき時に向けて本学園では「学校法人立正大学学園 開校150周年記念事業」を展開しています。教育環境の改善を目指した立正大学新校舎の建設、貴重な史・資料を展示する立正ミュージアムや礼拝施設も兼ねる多目的小ホールの建設、また品川・熊谷両キャンパスの諸施設の整備と地域連携を目指した新学部の設置、そして本学園の歴史と伝

統をまとめた『立正大学百五十年史』の編纂刊行、大学駅伝への参加など、さらには全学教育推進センターなどを設置して教育環境の充実・研究活動の推進・地域社会への貢献を充実させて参ります。

また立正大学付属立正中学校・高等学校では、日蓮聖人の説かれた「行学二道」を建学の精神として知識や経験(学)を行動で示すこと(行)のできる人間育成を図っています。そのためにICT教育環境の充実化を進め、自己表現や発表力をつけて新しい時代に生き抜く力をつけられるよう教育して参ります。

この諸事業により新たに入学してくる学生・生徒のために優れた教育環境を提供し、さらに本学園が社会からも宗門からも信頼され「真実を求め人類社会の和平を念願する立正精神」がブランドとなりますよう、教職員一同、これからも精進・努力して参る所存でございます。

各聖各位には「学校法人立正大学学園 開校150周年記念事業」の趣旨をご理解いただき、本学園学生・生徒に更なる学びの場を提供する取り組みに対して、今後とも一層のご理解あるご支援・ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

# 募 金 要 項

- 総事業費／150億円
- 募金名称／学校法人立正大学学園 開校150周年記念事業募金
- 募金目的／150周年記念事業の実施に要する資金調達のため
- 募金目標額／15億円
- 1口あたりの寄付金額／  
個人：学生3千円、一般1万円  
(金額の多寡にかかわらず1口以下でも有り難くお受けいたします。また、複数口でのご協力もお願いできれば幸いです。)
- 法人(企業・団体等)：定めず
- 募集期間／2018年1月～2023年10月末日
- ご寄付の手続き方法／  
①申し込み及び振込(払込)方法について

## 会社等法人の方の場合

- ▶振込(払込)用紙は、個人の方と共通です
- ①「受配者指定寄付金制度」をご利用の場合  
寄付申込書が必要となりますので、<http://www.ris.ac.jp/150th/>よりダウンロードしていただくか、立正大学 総務部総務課へお問合せください。
- ②「特定公益増進法人に対する寄付金」をご利用の場合  
寄付の手続き方法は個人の方の場合と同じです。

## ②指定金融機関

- りそな銀行 五反田支店 普通 0884453
- 三井住友銀行 五反田支店 普通 8645803
- 三菱UFJ銀行 五反田駅前支店 普通 3061270
- ゆうちょ銀行 00160-6-293089

## 個人の方の場合

### ▶金融機関からの振込

1月の学園新聞に同封いたしました下記振込(払込)用紙の所定事項をご記入の上、右記指定金融機関にてお振込ください。

### ▶インターネットによる申込

クレジットカード・コンビニエンスストア・ページから決済方法を選択できます。詳しくは立正大学ホームページをご覧ください。  
<http://www.ris.ac.jp/150th/>

## ■お問合せ先

学校法人立正大学学園 立正大学 総務部総務課  
〒141-8602 品川区大崎4-2-16 TEL 03-3492-2681  
E-mail [gen@ris.ac.jp](mailto:gen@ris.ac.jp)  
開校150周年記念サイト <http://www.ris.ac.jp/150th/>

**立正大学学園開校150周年記念事業募金お振込のご案内**

① 本振込用紙は寄付申込書を兼ねています。

② 振込用紙をご使用の上、ゆうちょ銀行(郵便局)・りそな銀行(埼玉りそな銀行・近畿大阪銀行を含む)・三井住友銀行・三菱UFJ銀行の本店でお振込になる場合、手数料は無料です。

③ 右側の記入例をご参考に、振込金額など必要事項を枠内に黒色のボールペンでご記入ください。

④ その他、振込用紙を使用せずにお振込になる場合や、募金についてのご照会、お問い合わせは下記までお願いします。

(学校法人立正大学学園 立正大学 総務部総務課  
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16  
TEL : 03-3492-2681 FAX : 03-5487-3338)

この書類は、大切に保管してください。

**振替払込請求書兼受領証**

振込先：学校法人立正大学学園

金額：001606 293089

振込人：立正 太郎

住所：〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

TEL : 03-3492-2681 FAX : 03-5487-3338

**電信送**

振込依頼書

依頼日	年	月	日	手数料
振込先	りそな銀行	五反田支店	普通預金	0884453
振込先	三井住友銀行	五反田支店	普通預金	8645803
振込先	三菱UFJ銀行	五反田駅前支店	普通預金	3061270

受取人：学校法人立正大学学園

振込人：立正 太郎

住所：〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

TEL : 03-3492-2681 FAX : 03-5487-3338

## 母校 立正大学の未来を思い 任期満了の御礼の御挨拶

立正大学同窓会会長 野坂 法雄



全国都道府県支部、各学部支部の役員の方々、会員の皆さん、日頃より立正大学同窓会の活動に、ご理解とご協力を頂き有難く存じます。

まず最初にご報告申し上げます。たいことは、昨年硬式野球部が東都1部リーグで優勝、更には明治神宮大会でも優勝し大学日本一に輝きました。9年前の優勝に続き2度目の快挙です。この偉業を成し遂げる為には部員諸君の並々ならぬ精進努力と、監督をはじめ指導者の方々、学園役員、関係者の方々のお力添えの賜物と存じます。立正大学の名を全国に響かせる為、可能な限りの手段をもって努力している現在、何よりの成果といえましょう。この様に立正大学の名を周知させることに全力を注いでこられた齊藤学長が、この度の学長選挙で落選されてしまいました。我々同窓会は、齊藤学長と共に大学駅伝、新学部の設置、各学部の更なる充実を図り、力を尽くしてきたので真に残念です。新学長にはしっかりとこの路線を引き継いでいただきたいと存じます。

少子高齢化という状況の中、あらゆる業界がその対応に苦慮しているところですが、大学運営もその波の真っ只中にあり、諸々の方策を講じていかなければなりません。同窓会は大学を支え、協働していく覚悟です。我が立正大学は間もなく創立150周年を迎えようとしています。歴史と伝統に培われた校風は、ともすると「古い」「遅れている」等の批判的にされがちですが、柔軟な体質と先見の明を備えた先師・先哲のお陰で今があります。

私こと野坂法雄は皆様のお力により、2期6年の任期を満了いたします。多くの方に支えて頂きまし

た。心より感謝し、御礼申し上げます。次期会長候補は「齊藤岐代未」さんという女性です。この方は確かな判断力と、柔らかな思考回路を併せ持っている会長職に相応しい女性です。私が50年来ご縁のある日本拳法を通じて、多くの大学の方々と親交がありますが、承知している限りでは女性の会長さんはおられません。このことは立正大学が柔軟な伝統と豊かな歴史に恵まれている証左といえましょう。

今、我が立正大学の前にある多くの課題の中で、最も優先されなければならないことは激しく変化している社会に、優れた人材を送り出していく為の施策です。前回も申し上げましたが、現在大学が置かれている状況に対応するために、プロジェクトを立ち上げ有効且つスピーディーに取り組んでいます。そのひとつの具体策として過去曖昧であった任期を明確に遵守することがこの度の任期満了です。真に有難いことに今の同窓会に、若い優秀な役員が揃っています。プロジェクトを強引に牽引しているメンバーです。

我が同窓会会員の方々をお願いしていることは「入口・出口作戦」です。入口とは皆さまの周囲から多くの入学生を大学へ導いて頂きたいということです。出口は就職です。可愛い後輩達を皆さんの愛する大事な仕事の後継者としていただきたい、導き入れて頂きたいのです。

お陰さまで私が会長としてお約束してきたこと、ひとつは同窓会の活動への対応として会則の改正、もうひとつは具体的な活動としての「入口・出口作戦」です。これ等をかなり進めてくることが出来ました。皆さまのお力添えがあったればこそです。任期満了を迎え、改めて皆さま方のご理解ご協力で深く感謝し、心より御礼申し上げます。



## 西日本豪雨災害義援金につきて



平成30年西日本を中心に、豪雨災害が広範囲にわたり、同総会で各支部、学部にて義援金を募りましたところ435,000円集まり、本部より差額を補助して下記団体へ一律15万円義援金を納めさせていただきました。ご協力いただきました支部、学部の皆さまには御礼申し上げます。

西日本豪雨に関する義援金	
150,000円	広島県社会福祉協議会
	愛媛県社会福祉協議会
	岡山県共同募金会

## 臨時代議委員会開催報告

平成31年2月16日(土)、臨時代議委員会が開催され、次期同総会会長選挙が行われました。既にホームページ等で公示しておりますが、2名の会

長候補者をうけ、投票の結果、会長候補者として齊藤岐代未氏が選出され、平成31年度定期総会にて承認される運びとなりました。



## 同窓会支部総会開催報告

## 立正大学東京都支部・経済学部合同新年会開催報告

### 【愛媛県支部】

- ◆ 12月1日(土)
- ◆ 松山市 白魂



### 【山口県支部】

- ◆ 12月1日(土)
- ◆ 周南市 ホテルサンルート徳山
- ◆ 講演会:「立正大学同窓会の現状と今後の展開について」同窓会加茂佳史副会長



### 【東京都支部・経済学部】

- ◆ 2月2日(土)
  - ◆ 霞ヶ関ビル35階 東海大学校友会館
- 大学から、望月理事長はじめ、高村名誉教授、坂田硬式野球部監督、同窓会から野坂会長、二ノ宮名誉会長、千葉県支部、神奈川県支部、群馬県支部、経済学部・法学部卒業生にもご出席頂き、多くの卒業生の参加のもと、同窓の輪が広がり楽しいひと時となりました。卒業生かりゆしむっちゃんZ、7による琉球舞踊と三線、新春おたのしみ抽選会もあり盛会裏のうちに終了することが出来ました。ご出席い



ただきました皆様ありがとうございました。



## 同窓会本部活動報告

### 【同窓会本部】

硬式野球部が東都大学野球春季1部リーグ優勝、明治神宮野球大会優勝を祝い、同窓会と橘会にて横断幕を作製し、11号館入口に掲げました。



## 同窓会支部活動報告

### 【香川県支部】

◆ 2月24日(日)

増田支部長・多田代議員・笹川事務局長が2月12日から香川県高松市で春季キャンプ中の硬式野球部・坂田監督を香川県営野球場(レグザムスタジアム)に激励の訪問。明治神宮野球大会での優勝を祝福し、続けての活躍を期待して、弘法大師生誕地、善通寺所縁の菓子「祈願成就」と香川県産地元の蜜柑「はるみ」を差し入れました。



## 同窓会学部活動報告

### 【法学部同窓会】

今秋の東都一部リーグ、そして明治神宮野球大会で見事優勝した硬式野球部に対し、法学部同窓会より昨年と同様、焼肉用牛肉(40キロ)の差し入れを行いました。

焼肉でパワーをつけていただき、来シーズンの更なる活躍を期待しています。



## 同窓会部活動OB会開催報告

### 【アマチュア無線部】

◆ 2月10日(日)

◆ 東京駅八重洲北口

OB会を開催致しました。アマチュア無線部は現在廃部になっておりますが、OB会は存続しております。



## 卒業生の活躍情報



◆ 高橋和也さん(昭和62年 経済学部卒業)

金融自由化から30余年が経過しております。今般、立正大学御理解の基、金融・FP(ファイナンスプラン)に主軸を置き、教(職)在校生・卒業生【経済・財(政)界等々】・関係諸氏を対象とした、【交流の場(設立)～仮称(立正大学FP会)】を考えております。つきましては、賛同・関心・興味頂ける方々からの御連絡の程宜しくお願い致します。

【問い合わせ先】 k-takahashi3386@docomo.ne.jp  
090-7224-9044

## 平成30年度 課外活動顕彰

### 頑張った在学生へ大学同窓会より祝賀を贈呈

2月28日に品川キャンパスで大学主催による「平成30年立正大学課外活動顕彰式」が行われ、野坂法雄同窓会会長より、祝賀を贈呈いたしました。

顕彰されました在校生の皆さまは下記のとおりとなります。

#### 【団体部門】

- ◆ 体育会水泳部
- ◆ 体育会剣道部
- ◆ 体育会排球部
- ◆ 体育会卓球部
- ◆ 体育会射撃部
- ◆ 独立団体吹奏楽部
- ◆ 体育会ソフトテニス部

#### 【個人部門】

- ◆ 体育会水泳部 山本 貴久さん
- ◆ 体育会射撃部 大和田 良太さん
- ◆ 体育会射撃部 糟谷 寿々さん
- ◆ 体育会射撃部 野々村 慧さん
- ◆ 体育会射撃部 小西 豪さん
- ◆ 体育会射撃部 岩田 怜士さん
- ◆ 体育会水泳部 堀 大地さん
- ◆ 体育会ソフトテニス部 太田 百香さん
- ◆ 体育会水泳部 倉田 拓海さん
- ◆ 社会福祉学部 上野 亜莉鈴さん
- ◆ 体育会水泳部 志熊 叶一郎さん
- ◆ 体育会射撃部 長谷川 幸世さん
- ◆ 体育会剣道部 黒古 優太さん
- ◆ 体育会射撃部 池本 悠希さん
- ◆ 体育会水泳部 大貫 嶺音さん
- ◆ 体育会射撃部 関野 優真さん
- ◆ 体育会柔道部 辻田 雅光さん
- ◆ 体育会ソフトテニス部 千明 紗奈さん
- ◆ 地球環境科学部 伊東 勇哉さん



2019年度

## 立正大学校友会主催講演会

## 立正大学同窓会定期総会・懇親会開催のご案内

◆ 日 程：2019年6月22日(土)

◆ 会 場：ホテル雅叙園東京(旧 目黒雅叙園)

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1

◆ 主 催：立正大学校友会・立正大学同窓会

◆ 申 込：同封の「2019年度立正大学同窓会定期  
総会」出欠ハガキをご利用ください

### 第1部 校友会主催講演会

【受付】12:30～

【講演会】13:00～14:00

### 第2部 2019年度立正大学同窓会定期総会

【受付】13:30～

【総 会】14:00～16:00

### 第3部 懇親会

【受付】15:30～

【懇親会】16:00～18:00

\*講演者につきましては、後日校友会ホームページ等にてご連絡いたします。

#### 参加申込

◆卒業生・元教職員の皆様＝6月1日(土)までに同封の返信用ハガキでお申込下さい。

◆在校生・教職員の皆様＝学長室校友課(品川キャンパス8号館2階)にお申込下さい。

#### 問い合わせ先

立正大学学長室校友課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16 TEL:03-3493-6673 FAX:03-3493-9068 Email:alu@ris.ac.jp

## ご挨拶

立正大学橘会会長 田中 貞真



春爛漫、人生の大きな節目を迎えた皆さん、  
ご卒業おめでとうございます！

ご入学おめでとうございます！

卒業生の保護者の皆様におかれまして

は、長い間橘会の活動にご理解・ご協力を頂きまして大変ありがとうございました。学生達が立正で学んだことを活かし、社会で大いに活躍されますよう心よりお祈り申し上げます。

そして、新入生の保護者の皆様、お子様達にとって高校生までとは違った学生生活がいよいよ始まり、楽しみですね。特に親元を遠く離れ、一人暮らしをする学生の保護者の方々は、子ども達がこれからどんな暮らしをしていくのか心配は尽きないと思いますが、どうぞご安心ください。

橘会は大学と連携し、保護者の立場から学生達を支援する組織です。

現在では校友会の構成団体として、同窓会・郵政会と共に「オール立正」で充実した学生生活、就職活動が出来るように取り組んでいます。

私自身、子どもが入学した当初は、「大学になってまで

親が関わるのか」と少し抵抗があったのですが、橘会の役員を務めさせて頂くようになり、年相応の関わり方、支援の仕方があるのだという事を改めて学ぶことが出来ました。

特に全国各地で開催される保護者懇談会はおススメです。キャリアサポート課の先生方による「父母のための就職講座」は非常に役に立ちます。品川キャンパス・熊谷キャンパスでの保護者懇談会では、お子様の学部の先生が面接の担当になり、地方会場では学生生活課やキャリアサポート課の先生方に面接を担当頂きます。いずれの会場も学生達の単位修得状況や就職活動情報を知ることが出来ます。

そして、保護者同士、意外と共通した悩みがあるものだなあと懇親も深まります。

平成30年度は全国15会場での保護者懇談会が計画されましたが、西日本豪雨により岡山会場は中止となりました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

青森・仙台・名古屋・高知・福岡の5会場は同窓会との合同開催により、OBの方々との懇親、地方における就職の状況についても伺う事が出来ました。保護者懇談会は、

大学キャンパスと地方会場の複数参加も出来ますので行かなきゃ損です、是非ともお申込み下さい。

このように保護者の感心事は目下学生達の就職活動情報にあるようです。

一昨年より行っている「就職報告会」は保護者、学生共に参加者が多く会場の教室が超満員で立っている方もいました。

その他の主な事業を紹介させていただきますと、在校生支援として橘会奨励賞授与があります。平成30年度は1個人2団体の応募があり、審査の結果、「優秀賞」には、北海道大空町での協同学習・地域貢献に取り組む法学部社会学・教育学ゼミナールの皆さん、「選考委員特別賞」には、

戦没者遺骨収集に取り組む青木伸晃さんが選ばれました。

学術・文化・スポーツ・ボランティア等、学生達の地道な活動を顕彰する取り組みなので、保護者の皆様からも学生達にお知らせ頂きたいと思えます。

橘会では、その他にも新入生への防災キット配布等様々な事業を行っていますが、すべて学生達が有意義な学生生活を送れるように支援することを第一と考えております。

学園歌に「意気高し 谷山ヶ丘の 立正ぞ われらの誇」と歌われているように、学生達が立正大学で学べることを誇り!と思えるよう保護者一同頑張って参りましょう!

宜しくお願い申し上げます。

平成30年度  
**立正大学橘会奨励賞**

第23回  
**橘会  
奨励賞**

橘会では学生を対象に、学術・文化・スポーツ・慈善活動・その他広範囲の分野において活躍・努力している個人・団体を表彰しています。

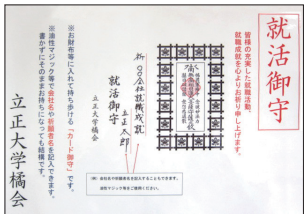
**受賞者**

- ◆**優秀賞** 法学部 社会学・教育学ゼミナール (西谷ゼミナール)
- ◆**選考委員特別賞** 青木 伸晃

※表彰式は6月9日(日)開催の橘会定期総会にて執り行われます。

**就職成就祈願のカード御守を配布**

橘会では学生支援の一環として、就職成就を願い、平成31年2月28日(木)に3年生の学生へ御守を配付いたしました。



## ご挨拶

立正大学郵政会会長 市川 幹



### 人のため、社会のため、自分のため研鑽しましょう

郵政会在学生・卒業生の皆様お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。昨年は、郵政会60周年が皆様のご支援とご協力により盛大に出来ましたこと、誠に有難う御座いました。現在、ご支援・ご協力頂いた会員の皆様に記念誌の発行・記念品の発送準備中でございます。暫くお待ち願いたく存じます。

新入生の皆さん、郵政会は日本郵政グループ会社に就職を希望する学生さんの会です、誰でも会員になれます、立正大学の建学の精神は「真実」・「正義」・「和平」です、社会人としての基本を育成する大学です。郵政会も大学の建学

の精神の元、月に1回OBと共に、思考力・論理力を磨くために、哲学書の輪読会を実施し、自分で自分を作って欲しいと実施すると共に、各自専門の実学を深める、研究相談も実施しています。

日本郵政グループ会社は地域ハブとして、「安全」・「安心」・生活総合インフラとして、地域から信頼される社員を希望しています、私達は期待にこたえるために日々研鑽しています。郵政会の歴史は古く昭和34年設立され、郵政会修了生は5700名、定年退職された方の98%は管理職です。会員は、日々職場で努力し、事業のため、地域住民のため、自分のために研鑽された方々です、是非貴方も入会しませんか、そして、人のため、社会のため、一緒に貢献しましょう。

## 校友会主催 保護者懇談会開催のお知らせ

保護者懇談会は、ご父母と立正大学教職員が一丸となって、ご子息・ご息女の大学生活をサポートするために開催しております。今年度より、在校生とその保護者、同窓生、および大学が一体となって活動する「校友会」主催の懇談会として再出発いたします。

校友会では、保護者の方へ、ご子息・ご息女のための情報をより多く、より正確にお伝えできるよう検討を重ねた結果、関東近県での開催を品川キャンパスに集約して2回開催にするなど、改善をいたしました。

近年とくにご要望の多い就職関係のご相談は、在籍学年によって情報提供に応じられる適切な時期があること、また成績や学生生活の相談についてはより学生に近い教員の声を生で聞いていただくのが望ましいことなどから、ご都合のつく限り大学キャンパスでのご参加をお待ち申し上げます。あわせて大学キャンパス開催時には、学生カウンセリングルームカウンセラーが、これまでの学生の相談傾向から保護者と大学生のコミュニケーションについて講演をいたします。

なお、地方会場のご参加でも、キャリアサポートセンター、学生生活課、学事課職員による専

門の相談に応え、幅広く対応できるようにいたします。

以上、保護者懇談会は同じ立正大生を持つ保護者の皆様が懇親・情報交換の場としてご活用いただく機会にもなり、地方会場によっては同窓会地方支部校友会員による地元の就職情報提供や懇親会も設定いたしますので、多数のご参加をお待ち申し上げます。

### お断り……………

- ・本学では5月～10月の期間はクールビズ対応となっております。ノーネクタイ、ノージャケットなどの軽装で対応させていただきますので、ご理解賜りますようお願いいたします。
- ・会場では記録用の写真撮影をさせていただきます。校友会報や学園新聞等の広報媒体で使用させていただく場合がありますので、ご了解賜りますようお願いいたします。
- ・会場までの交通費等は各自にてご負担をお願いいたします。但し、熊谷キャンパス開催時には、JR熊谷駅および東武東上線森林公園駅で、大学までの路線バス無料チケットを配付いたします。また、地方会場ではホテル駐車場の割引サービスを受けられる場合もありますので、参加される方は、返送いたします受付はがきでご確認ください。



## 2019年度 校友会保護者懇談会開催日程

2019年度の保護者懇談会を下記の日程と会場で開催いたします。学生生活や就職等に関する情報収集の場として大学の教職員と直接お話いただいたり、同じ大学に在学する御子さんをお持ちのご父母の皆様との交流の場としてご活用下さい。

各回のお申込み方法等につきましては、別途、校友会より封書をお送りいたしますのでそちらをご確認下さい。

期 日	開 催 地	会 場	回答締切日
6月9日(日)	東京都 ☆橘会定期総会同時開催	立正大学品川キャンパス 石橋湛山記念講堂	5月17日(金) 必着
6月30日(日)	新潟県長岡市 同窓会合同	ニューオータニ長岡	6月7日(金) 必着
7月13日(土)	福岡県北九州市 (小倉駅前) 同窓会合同	リーガロイヤルホテル小倉	6月21日(金) 必着
7月14日(日)	大阪府大阪市	ニューオーサカホテル	
7月21日(日)	徳島県徳島市 同窓会合同	JR ホテルクレメント徳島	6月28日(金) 必着
8月24日(土)	岩手県盛岡市 同窓会合同	ホテルメトロポリタン盛岡	8月2日(金) 必着
8月25日(日)	長野県長野市	ホテルメルパルク長野	
9月15日(日)	埼玉県熊谷市	立正大学熊谷キャンパス 19号館(アカデミックキューブ)	8月23日(金) 必着
9月28日(土)	広島県広島市	リーガロイヤルホテル広島	9月6日(金) 必着
10月6日(日)	北海道札幌市	ニューオータニイン札幌	9月13日(金) 必着
10月12日(土)	静岡県静岡市	中島屋グランドホテル	9月20日(金) 必着
10月12日(土)	福島県福島市 同窓会合同	ザ・セレクトン福島	
12月8日(日)	東京都品川区	立正大学品川キャンパス 石橋湛山記念講堂	11月15日(金) 必着



# BOOK&WORKS



「前向きに躁うつ病を生きる」アマゾンキンドル  
 「『青頭巾』とは何か 第二版」アマゾンキンドル  
 「聖地にて 第二版」アマゾンキンドル  
 齋藤 吉勝 (さいとう よしまさ)  
 (昭和62年 文学部国文学科卒業)

◆ 齋藤 吉勝 (ペンネーム=中澤 吉勝) プロフィール

1964年、宮城県生まれ  
 1987年、立正大学文学部国文学科卒業。  
 卒業後は仙台の業界新聞記者、宮城県公立中学校国語科教諭を経験。  
 現在も仕事のかたわら、「雨月物語」の研究、小説等の執筆を続けている。

### ◆ 内容紹介

「前向きに躁うつ病を生きる」  
 「躁うつ病」を抱える著者が、これまでの自らの20年間の病歴をふり取り、今日増え続けている《精神疾患の患者》を励ます、「生々しい渾身の病歴体験エッセイ」。

「『青頭巾』とは何か 第二版」  
 近世文学の傑作、上田秋成の『雨月物語』の中でも特に難解とされる短篇「青頭巾」を、「陰陽五行思想」の観点から読み解く研究書、第3弾。「青」とは何か「頭巾」とは何かの二つに焦点を絞り、一般読者にも分かりやすく解説。図版、ルビ多数。

「聖地にて 第二版」  
 東北の、とある「山学校」と呼ばれる施設に、ある<障害>を持った青年がヴォランティアに訪れる。青年は様々な人々と出会い、「新しい自分」を発見してゆく。いわゆる《個人的な自己成長小説》。

【問合せ先】 yoshimasa1264@gmail.com



「学びの庭をわたる風」  
 明治書院  
 関口 栄司 (せきぐち えいじ)  
 (昭和49年 文学研究科国文学専攻修了)

◆ 関口 栄司 プロフィール  
 昭和22 (1947) 年4月、群馬県前橋市生まれ  
 立正大学大学院 修了  
 保善高等学校非常勤講師 (院生時)、教諭、教頭を経て現在校長。桐朋学園理事・評議員、日本近世文学会、仏教文学会会員。埼玉大学教育学部非常勤講師 (指導講師)、東京私立中学高等学校協会理事、日本私立中学高等学校連合会評議員等を歴任。著書に『訥々の記』 (三松出版、平成4年) がある。

◆ 内容紹介  
 ♪ 歴史にかおる山吹の戸山が原に朝の風 ♪  
 (保善高校校歌の一節)  
 13,000人を社会に送り出した国語教師の人間教育論!! (草木は光を浴びて育ち、人は言葉を浴びて育つ)

## 教職員計報 【平成30年12月1日～平成31年3月6日】

元就職部 就職課長	目良新吉氏 (平成31年1月19日 逝去)
元管財部 熊谷管財課	野呂茂男氏 (平成31年2月3日 逝去)
名誉教授	宮本義孝氏 (平成31年2月23日 逝去)

謹んで哀悼の意を表します

# INFORMATION

## 2019年度校友会費B (卒業生・現元教職員等会費) のご案内

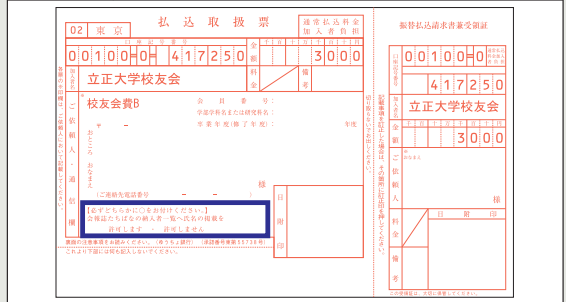
昨年度は校友会費B (3,000円) に約2,119件・6,367,000円のご協力を賜りました。皆様のご協力に深く御礼申し上げます。

ご協力頂きました会費は校友会奨学金、入学記念品、卒業記念品、課外活動助成金等の在校生支援事業および卒業生交流会費や会報等発送に関する校友会運営費に充当させていただきます。

2019年度の校友会費Bについて、下記表をご参照いただき、本年度的につきましても皆様からのご協力を宜しくどうぞお願い申し上げます。

### ■ 2019年度校友会費Bについて

会 費	年会費
納入期間	2019年4月1日～2020年3月31日
振込用紙	会報4月号、10月号に同封の専用振込用紙を使用
納入回数	年会費のため、上記期間内に1回
氏名掲載	校友会費Bをお振込頂きました方のお名前につきまして、下記青枠内において会報への氏名掲載を「許可する」または「許可しない」のご希望をお伺いしております。お手数ですがどちらか一方に○をお付けの上、お振込くださいますようお願い申し上げます。



## 立正大学生涯メールのご案内

立正大学では、卒業生・修了生が、同窓生同士の交流はもちろんのこと、本学との交流や情報交換を図り、無償、永年利用のメールサービスをおこなっております。詳細につきましては校友会ホームページをご参照下さい。

### 校友会会員情報について

ご登録を頂いております。お名前・ご住所・電話番号・勤務先等にご変更および訂正がございましたら、下記までご連絡下さい。

#### 変更届の内容

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先または職業
- ◆校友会会員番号 (校友会報・学園新聞宛名ラベルの番号)

#### お問い合わせ・お届け先

立正大学学長室校友課  
 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16  
 ☎ 03 (3493) 6673 FAX: 03 (3493) 9068

Email : alu@ris.ac.jp  
 ■専用用紙は立正大学校友会ホームページ  
 (<http://alumni.rissho.jp/alumni/campus/alteration.html>) からダウンロードできます。

#### お知らせください

◆ 卒業生の活動情報やクラブ・サークルOB/OG会開催、卒業生のお店紹介等卒業生の活動に関する情報がございましたら上記お問い合わせまでご連絡ください。



<b>発行者</b>	立正大学校友会 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
<b>発行人</b>	吉川 洋
<b>編集</b>	立正大学学長室校友課
<b>電話</b>	03-3493-6673
<b>URL</b>	<a href="http://alumni.rissho.jp/">http://alumni.rissho.jp/</a>